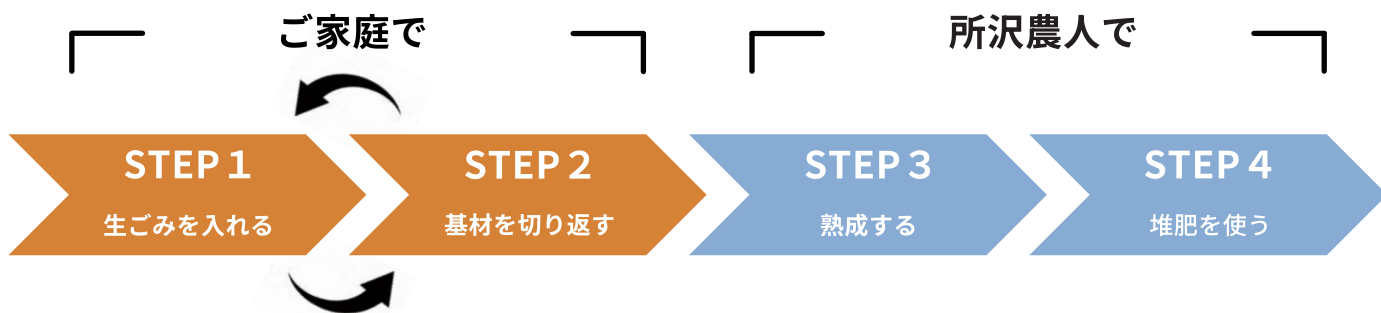


堆肥化ステップ



※STEP 2 終了後マルシェ等で堆肥を所沢農人に受け渡すか、STEP 3 まで実施後、ご家庭で活用して下さい。

STEP 1

生ごみを入れる (4～5人家族の場合は約2か月)



1. スコップで箱の中全体をよくかき混ぜる。
 2. 水切りはせず、細かくした生ごみを基材の真ん中に入れ、基材を被せる。
 3. 虫よけネットにクリップをする。
- ※ 1日の生ごみの投入量は500g程度にする。
※ 水分が少ないと分解が進まない為、基材が乾燥している際は水を少し足す。

STEP 2

基材を切り返す (1か月に1度程度)



晴れた日に、基材全体を切り返す。

<切り返すとは>

箱の中身をすべて出して、よくかき混ぜる。もう一度箱に戻す。
空気が全体にいきわたるので、分解が進む。

Q & A

Q ダンボールコンポストの中に入れて良いものと入れて良くないものは何ですか？

A 良いもの→調理くず(野菜の皮・卵の殻・種)、肉、魚、骨、油(1回100cc程度)、茶殻、コーヒかす
良くないもの→貝殻、玉ねぎ・たけのこ・トウモロコシの皮、ティーパックの紙、かぼちゃの種、草

Q 白カビやコバエが発生しましたがどうしたらいいですか？

A 白カビは問題ありません。コバエは、外からの侵入を防ぐため入口から入らないよう工夫して下さい。

Q 分解速度が遅くなってきましたがどうしたらいいですか。

A 油・糖分・米ぬかなどを加えると分解が活発になります。

Q 熟成に入るタイミングはどのようにわかりますか。

A 生ごみを入れても分解が進まず、ダンボール箱の中の容量がいっぱいになった時です。